

《平成31年度事業計画》……………吉備中央町社会福祉協議会

“住み慣れた場所で誰もが安心して、いきいきと暮らせるまちづくり”

基本方針

- 地域組織や関係団体、ボランティア、専門機関などのネットワークを強化し、住民主体による「支え合い・たすけあい」の仕組みづくりを図ります。
- 町内の社会福祉法人との連携・協働により公的サービスで支援できない「制度の狭間のニーズ」や「地域にある福祉課題」の解決に向けて、「地域における公益的な取組」の推進を図ります。
- 行政や関係団体との連携強化と住民参画による安心して、いきいきと暮らせるまちづくりを推進します。

地域福祉事業

行政や地域住民、ボランティア、関係機関等と連携して誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを目指します。

①地域福祉活動事業

- (1) 地区社協の活動支援・育成強化（見守り、支え合いの地域福祉活動の支援）
- (2) 福祉委員の育成強化・組織化（研修会の開催等）
- (3) ふれあい・いきいきサロン活動の強化（地域での仲間づくり、健康づくりの推進）
- (4) 福祉学習活動支援・出前福祉体験講座（福祉学習の活動支援）
- (5) 夏・冬休みこども学習支援（児童の食育と学習の支援）
- (6) 自主防災組織の育成・支援（見守り・支え合いの地域づくりの支援）

重点目標

1. 住民主体による地域福祉活動の推進と支援を図ります。
2. 総合相談・生活支援体制の整備を図ります。
3. 小地域福祉ネットワークづくりを推進します。
4. 地域福祉関係諸団体との連携強化を図ります。
5. 福祉サービスの適切な運営と福祉サービスの質の向上を図ります。
6. 社協職員の意識改革と資質の向上を目指します。
7. 組織・運営体制の強化を図ります。

- (7) 生活支援コーディネーター事業の推進（在宅生活の相談、生活の支援）

②在宅福祉サービス事業

- (1) 福祉移送サービス事業
- (2) 高齢者ふれあい交流事業
- (3) 日常生活自立支援事業（権利擁護、金銭管理）
- (4) 産前産後ケア移動支援事業
- (5) 長期在宅介護者報償金支給事業
- (6) 生活福祉資金貸付事業
- (7) 高額医療費、福祉用具購入費等貸付事業 など

③福祉相談活動事業

④ボランティアセンター活動事業

⑤福祉センター管理運営事業

高齢者生活福祉センター、デイサービスセンター、ふれあい荘等の管理運営

重点事業

1. 地区社協活動支援・育成強化
2. 福祉委員の育成強化、見守りネットワークづくり
3. ふれあい・いきいきサロン活動の推進
4. ボランティアセンター事業の推進
5. 社会福祉法人連絡協議会の設立、地域貢献事業の推進
6. 総合相談・生活支援活動の推進



⑥各種団体活動支援事業

身体障害者福祉協会、遺族会、結びの会、ふれあい・いきいきサロンなどの活動支援

⑦共同募金・たすけあい募金事業

介護サービス事業

介護サービス事業の人材や情報等を活かし、住民主体の地域包括ケアシステムを支える介護サービス事業を推進します。

①居宅介護支援事業

②通所介護事業

③訪問介護事業

予算

■収入の部 (単位：千円)	
勘定科目	予算額
会費収入	2,730
寄附金収入	2,330
経常経費補助金収入	96,738
受託金収入	41,257
指定管理収入	5,819
事業収入	1,072
貸付金事業等収入	300
共同募金配分金収入	3,008
介護保険収入	81,457
自立支援費等収入	920
雑収入	241
受取利息配当金収入	103
積立預金取崩収入	42,380
収入の部合計	278,355

■支出の部 (単位：千円)	
勘定科目	予算額
法人運営管理	70,874
地域福祉推進事業	23,012
福祉移送サービス事業	13,620
共同募金事業	3,167
居宅介護支援事業	12,385
訪問介護事業	23,198
通所介護事業	85,120
老人福祉センター事業	13,563
ふれあい交流事業	15,934
賀陽福祉センター管理	4,599
総合福祉センター管理	1,449
やすらぎ居住部門	1,722
生活支援コーディネーター事業	8,000
生活福祉資金貸付事業	211
日常生活自立支援事業	1,501
支出の部合計	278,355